

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンウッド

コード番号 8903 URL <http://www.sunwood.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐々木 義実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 岡本 真人

TEL 03-5425-2661

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	6,392	△48.2	△657	—	△798	—	△808	—
23年3月期第3四半期	12,329	61.5	1,211	—	1,034	—	606	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△21,279.87	—
23年3月期第3四半期	15,969.33	15,811.06

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	7,850	2,740	34.4	71,047.05
23年3月期	12,144	3,644	29.6	94,814.84

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,702百万円 23年3月期 3,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2,500.00	2,500.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点では、平成24年3月期末における配当予想額は未定とさせていただきます。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,850	△45.7	△980	—	△1,150	—	△1,160	—	△30,527.62

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	38,940 株	23年3月期	38,940 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	898 株	23年3月期	978 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	37,984 株	23年3月期3Q	37,962 株
----------	----------	----------	----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合がございます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(7) 重要な後発事象 .....	8
4. 補足情報 .....	9
役員の異動 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当社の当第3四半期累計期間における経営成績は以下のとおりとなりました。

主要セグメントである不動産販売事業につきましては、「サンウッド中目黒フラッツ」及び「サンウッド松濤」の引渡し、及び「西麻布タワープロジェクト」の事業用地を譲渡しました。これにより、不動産販売事業売上高は62億7千5百万円となりました。

その他の事業におきましては、リフォーム事業に係る売上や不動産販売に係る仲介手数料、不動産受託販売手数料、賃貸収入等を中心に1億1千6百万円となりました。その結果、売上高は63億9千2百万円(前年同期比48.2%減)となりました。

一方、利益面では、売上原価が62億1千5百万円、販売費及び一般管理費が8億3千4百万円となりましたため、営業損失として6億5千7百万円(前年同期は営業利益12億1千1百万円)を計上しました。また、4百万円を営業外収益として、支払利息等により1億4千5百万円を営業外費用として計上しました結果、経常損失は7億9千8百万円(前年同期は経常利益10億3千4百万円)となりました。この経常損失から特別損失及び法人税等合計を差し引き、四半期純損失は8億8百万円(前年同期は四半期純利益6億6百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は78億5千万円となり、前事業年度末に比べ42億9千4百万円減少しました。これは主に「サンウッド中目黒フラッツ」、「サンウッド松濤」、及び「西麻布タワープロジェクト」の引渡しにより、たな卸資産が45億4千4百万円減少したことによるものであります。

##### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は51億9百万円となり、前事業年度末に比べ33億9千1百万円減少しました。これは主に上述しましたプロジェクトの引渡しに伴い、借入金が33億2千7百万円減少したことによるものであります。

##### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は27億4千万円となり、前事業年度末に比べ9億3百万円減少しました。これは主に四半期純損失を計上したことによるものであります。総資産も減少したことから自己資本比率は34.4%となり、前事業年度末比4.8ポイント増加しました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は12億3千万円となり、前事業年度末に比べ2億6千2百万円増加しました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は38億1百万円(前年同期は46億5千9百万円の取得)となりました。これは、販売用不動産の引渡しにより資金が増加したことが主な要因であります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は1億1千5百万円(前年同期は7百万円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得、及び貸付による支出により資金が減少したことが主な要因であります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は34億2千4百万円(前年同期は47億4千7百万円の使用)となりました。これは、借入金を返済したことにより資金が減少したことが主な要因であります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年12月21日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	968,004	1,230,262
売掛金	14,234	2,018
販売用不動産	2,813,914	432,709
仕掛品	7,925,450	5,762,405
未収入金	39,340	5,167
その他	94,591	173,975
貸倒引当金	△7,000	△7,000
流動資産合計	11,848,536	7,599,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	89,536	89,536
減価償却累計額	△14,577	△16,366
建物及び構築物(純額)	74,958	73,169
工具、器具及び備品	16,795	21,395
減価償却累計額	△13,672	△15,079
工具、器具及び備品(純額)	3,123	6,315
土地	68,732	68,732
リース資産	2,725	2,725
減価償却累計額	△1,408	△1,816
リース資産(純額)	1,317	908
有形固定資産合計	148,132	149,126
無形固定資産	7,659	5,445
投資その他の資産		
投資有価証券	13,031	13,026
その他	127,538	82,912
投資その他の資産合計	140,569	95,938
固定資産合計	296,362	250,510
資産合計	12,144,899	7,850,049

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	405,549	96,933
短期借入金	387,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,294,488	2,483,600
未払法人税等	11,529	4,263
前受金	306,775	536,964
引当金	20,833	20,299
その他	70,208	88,271
流動負債合計	2,496,385	3,230,332
固定負債		
長期借入金	5,929,500	1,800,000
引当金	64,267	71,265
その他	10,662	7,871
固定負債合計	6,004,429	1,879,137
負債合計	8,500,814	5,109,470
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,266,817	1,266,817
資本剰余金	1,115,617	1,115,763
利益剰余金	1,295,977	392,775
自己株式	△79,050	△72,584
株主資本合計	3,599,361	2,702,771
新株予約権	44,723	37,807
純資産合計	3,644,084	2,740,579
負債純資産合計	12,144,899	7,850,049

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	12,329,145	6,392,596
売上原価	10,407,563	6,215,979
売上総利益	1,921,581	176,616
販売費及び一般管理費	709,769	834,496
営業利益又は営業損失(△)	1,211,812	△657,880
営業外収益		
受取利息	762	775
その他	1,927	3,764
営業外収益合計	2,690	4,540
営業外費用		
支払利息	179,573	145,257
その他	143	—
営業外費用合計	179,716	145,257
経常利益又は経常損失(△)	1,034,785	△798,596
特別損失		
和解金	—	8,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,213	—
その他	729	—
特別損失合計	2,943	8,000
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	1,031,842	△806,596
法人税、住民税及び事業税	1,700	1,700
法人税等調整額	423,914	—
法人税等合計	425,614	1,700
四半期純利益又は四半期純損失(△)	606,227	△808,296

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	1,031,842	△806,596
減価償却費	6,182	5,820
引当金の増減額 (△は減少)	△8,136	6,465
受取利息及び受取配当金	△762	△775
支払利息	179,573	145,257
和解金	—	8,000
売上債権の増減額 (△は増加)	2,768	12,216
販売用不動産の増減額 (△は増加)	10,266,426	2,381,204
仕掛品の増減額 (△は増加)	△2,366,563	2,163,044
未収入金の増減額 (△は増加)	△56	3
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,438,912	△308,616
前受金の増減額 (△は減少)	△2,899,462	230,189
その他	25,028	108,858
小計	4,797,928	3,945,071
利息及び配当金の受取額	768	3,032
利息の支払額	△180,541	△136,091
和解金の支払額	—	△8,000
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	41,597	△2,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,659,752	3,801,848
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△110	△4,600
貸付けによる支出	△7,000	△105,000
その他	—	△5,894
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,110	△115,494
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,000,000	△387,000
長期借入れによる収入	2,249,500	937,600
長期借入金の返済による支出	△1,900,000	△3,877,988
配当金の支払額	△94,652	△94,022
リース債務の返済による支出	△2,585	△2,685
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,747,737	△3,424,096
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△95,096	262,257
現金及び現金同等物の期首残高	2,528,271	968,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,433,174	1,230,262

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第3四半期累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産販売事業		
売上高			
外部顧客への売上高	12,192,998	136,147	12,329,145
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	12,192,998	136,147	12,329,145
セグメント利益	1,836,006	85,574	1,921,581

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、リフォーム、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

## II 当第3四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計
	不動産販売事業		
売上高			
外部顧客への売上高	6,275,693	116,902	6,392,596
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,275,693	116,902	6,392,596
セグメント利益	126,991	49,625	176,616

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、リフォーム、不動産受託販売手数料、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 役員の変動

当四半期累計期間における役員の変動は、次のとおりであります。

## (1) 退任役員

役名	職名	氏名	退任年月日
代表取締役	社長	中島 正章	平成23年9月30日

## (2) 役職の変動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
代表取締役	社長	専務取締役	事業本部長	佐々木 義実	平成23年10月1日